

令和  
2年度

# まちづくり懇談会 レポート！



7月2日から10月15日までの間、7会場で124人の方にご参加いただき、まちづくりについての意見交換を行いました。お寄せいただいたご意見の中から一部をご紹介します。

●市民からの質問…… **市民** から ●市からの回答…… **市** から

## 空家への対応について

**市民** から 個人が所有する住宅には、耐震強度などが確認できていないものも多いと思う。強風で壊れる場合もあるため、強度が不十分な建物に居住している方に、空家を提供するのはどうか。

**市** から ●空家の利活用については、「空き家バンク」への登録をお願いしているが、なかなか進んでいない。空家を提供するには所有者と借りる側、両方の意向を確認する必要があるため難しい。

●所有者が「空き家バンク」に登録していただければ、第三者が借りたい方に紹介する仕組みになっている。市が間に入って所有者と借りる側、それぞれとやりとりをするのは非常に難しいことである。

## 若者議会について

**市民** から 会議の内容について、提言があった中で市として今後支援していきたいものがあれば教えてほしい。



**市** から ●他の自治体でも同様の会議を行っているが、市では愛知県新城市を参考にしており、今年度は若者議会の設置に向けたワーキンググループで検討を重ねていく段階である。新型コロナウイルス感染症の関係で実施が遅れていたが、8月19日、第1回目の会議が行われた。20歳から26歳までの13人が参加している。

●令和3年からは、議会とするのか、または会議とするのか、条例を作るのか、どのような事業を行い予算配分していくのかなどを検討していく。若い年代の方に行政にもっと興味を持ってもらい、将来的に平川市が住みやすい街になっていくようにしたいと思い進めている。

## 鳥害への 対応について

**市民** から カラスなどによる鳥害の相談があると思うが、鳥害対応はどのようにしているか。



**市** から ●鳥獣被害防止のため以前、カラスを捕獲、駆除するために檻を設置したことがある。

●他市でも有害鳥獣対策を行っているが、カラスの生息範囲は広範囲に及ぶことから、根本的な解決はできていない。有害鳥獣による被害相談は農林課で受けているので相談してほしい。

●鳥のみならず熊や猪などによる被害がある場合は捕獲を実施しているが、鳥獣保護の問題もあり難しいところもある。被害が大きく出ているところは何とか対応したいと思っている。

●今年度はドローンを活用した生態観察をし、対策を講じたいと考えている。

まちづくり懇談会の様子



お寄せいただいた貴重なご意見を、今後の市政に活かしながら、活力ある地域づくりを進めていきます。

## 尾上庁舎の 利活用について



**市民から** 新庁舎ができるのと尾上分庁舎は今後どうなるのか。

**市から** ●昨年度から、弘前大学と若手職員で尾上庁舎の活用方法について協議してきた。それをもとに、地域の方々と話し合っていく予定である。

●尾上庁舎の支所機能、尾上図書館、生涯学習センターはこれまでどおり残る。

●令和6年度頃から、利活用方法の用途に応じた尾上庁舎の改修工事に入る予定。

●今までいただいたご意見と、これからもたくさんのご意見をいただきながら検討する。

## 農村公園の遊具について

**市民から** すべり台などの遊具が古くなり使えなくなっている。遊具の整備について、今後の市の方針を示してほしい。



**市から** ●公園・遊具の整備についての方針は、平成29年度に総務課で作成した。平川市内には13の地区公園があり、全ての公園に遊具を充実させることは難しい。

●中央公園など3つの公園を基幹公園として遊具を充実させ、その他の公園は「大きな遊具1つと小さい遊具1つ」か「小さい遊具3つ」を設置することで調整している。他地区との整合性を図るためご理解いただきたい。町会で設置したい遊具があるときは市に要望を伝えてほしい。

●質と量、維持のコストを勘案し計画しているので、ご理解いただきたい。

## 老人向けの買い物 支援サービスについて

**市民から** 各町会で一人暮らしの高齢者が増えており、日常的に買い物に出かけることが大変であるように見受けられる。買い物の無料送迎サービスは市で実施できないのか。

**市から** ●現在無料の送迎サービスはなく、今後の計画もないが、介護保険のサービスとしては有料の買い物支援サービスがある。介護保険を利用していない方でも、今後、シルバー人材センターと契約して、市の介護認定ヘルパーが買い物の代行などを行う事業を開始する予定である。有料にはなるがこちらを利用していただきたい。

●市内タクシー業者が「おつかいタクシー」という買い物支援や薬の受け取りなどの代行サービスを実施できないかどうか、市でも検討しているところである。



## 災害への対応について

**市民から** 昨今、日本の各地で集中豪雨が続けているが、地震などの災害があった時に備えて必要な備品・飲料水を備える予定はあるか。また、災害があった場合にどのような対応をしたらよいか。



**市から** ●現在、平川と浅瀬石川が氾濫した場合のハザードマップを作成しており、完成し次第配布する。⇒令和2年8月に配布しました。

●備蓄の対応としては、各小・中学校に毛布、マット、段ボールベッド、パーテーション、感染症対応の消毒液、マスク、フェイスシールドなどを備える。また、三密を防ぐため、災害時の収容数を半分にすることも想定される。その場合には、集会所も避難所として開設する可能性があるため、各町会に受付対応用の最低限の備蓄の配布も検討している。⇒令和2年10月に配布しました。

●ご家庭で水や防災セットなどを備蓄することをお願いしたい。また、市が避難所を開設する際、対応する職員の数にも限りがあるので、町会にもご協力いただきたい。自主防災組織には緊急時の連絡用の無線機の配布も検討している。町会や消防団などと連携して対応に当たっていききたい。

## 2月のまちづくり懇談会日程

2月のまちづくり懇談会は次の通りとなっております。ぜひ、ご近所お誘いあわせのうえご来場ください。

	開催場所	開催日
駅前・下町・仲町 おかりや・上町 高田・山の上・三笠 川向・いざよい	碓ヶ関公民館	2月25日(木)

※開催時間は18時30分から20時までの予定です。

※都合により開催場所、開催日などが変更となる場合があります。